

スマフォ、タブレットと
3Dファイギュア



そこで、私は各ゲーム会社に
『コレ』を提案したい



ゲーム用に作ったモデルデータを
そのまま再利用して、



スマホやタブレットのアプリ
マーケットで、『3Dフィットのアプリ』
として売ったらどうかと

ゲーム内とは違って、こっちは
好きなようにカメラを操作して、
いろいろなアングルでキャラを
眺められ…

ズームイン・アウトも自由自在、
キャラのポーズも何種類かから変更可能



スマフォやタブレットの性能がわりと上がってきてるので、背景無しでキャラ一体のみ表示とかなら、

据え置き型ゲーム機用に作ったモデルもそのまま表示できそうだな
(シェーダーは一部省略する必要があるかもしれないが)



例えばスーパーストリートファイターIVのキャラを1体ずつ3Dフィギュアとして販売するとか

モデルデータはゲームのを再利用テクスチャはそのままか、無理なら多少解像度を落とす

ポーズやループモーションのデータはゲームのを利用したり、手間がそんなかからないなら、新規で作成したり



キャラごとにアプリを作るのではなく、ビューワーアプリを一つ作って配信します

アプリ内でどんどんキャラを追加購入できるようにするので

ストアへ

キャラだけでなくSTGの自機や敵機の配信も

専用ビューワーを一度一つ作れば…

メーカーは色々なゲームで追加コストをほとんどかけずに、キャラデータをコンバートするだけで、もう一儲けできるようになる



ぶっちゃけ女性キャラがよく売れるだろうねえ

男キャラは…

スパIVだと春麗とかキャミイとかさくらとか



でも女性ユーザーさんは男性キャラ
を買うかもしれないし、

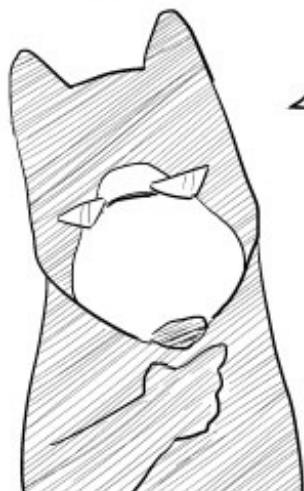
とかいい筋肉の合
バーの具
リキャラ
キャラ具
キムキム
ルキム
ソウはム
感



シリーズでキャラを複数買って揃え
ようとする人もいると思う
(1体の値段が安いなら)

値段はどれくらいが
妥当だろうか？

？



さすがに普通のフィギュア
みたいに5000円とか1万円とか
すると見向きもされなと思うが

そういやバイオハザード5の
おまけモードで、



ゲーム内のキャラをフィギュアの
ように鑑賞できるモードがあつたな

鑑賞中

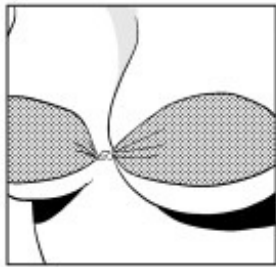


……

……

ポーズやループモーションを
10種類以上切り替えられるとしても、
1体500円とかが限度だな
それ以上するとほとんど売れない
だろう

うん



コスチュームを
選択してください

アプリ用に追加コス进行収録して
切り替え可能なら、800円とかでも
いけるかもしれないけど(水着とか)

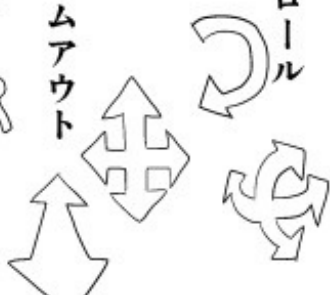
でも結局追加コス作成のコストが
かかってしまうから、「コストをかけず
にもう一儲け」という主旨からずれてし
まう

以下はビューワーの
細かい仕様について

性能の低い端末では、多少
フレームレートを落とすとして表示

カメラ

- ・注視点を中心にロール
- ・Z軸ティルト
- ・上下左右にパン
- ・ズームイン、ズームアウト
- ・カメラのリセット
- ・カメラ位置のセーブ・ロード
(サムネイル表示可能で、各キャラ
ごとに10箇所以上セーブ可能)



を搭載

ライト

- ・平行光源や点光源を複数設定可能
(端末の性能により最大数を制限)
- ・それとは別に環境光(全体の明度設定)
を一つ
- ・光源は「強さ・色・方向・光沢のON・OFF
(環境光は除く)、カメラに追従する
しない(平行光源の場合)」を
それぞれ設定可能

ライト(続き)

- ・キャラの足元に擬似シャドウ(投影シャドウ)を表示するかどうか
- ON・OFF切り替え可能に
- (影の透明度、方向、輪郭部のぼかし具合を設定可能)

端末の性能がもつと上がる将来にはセルフシャドウやアンビエントオクルージョン(AO)、IBLもON・OFF可能に(計算時間がかかるが、テクスチャに焼き込む形でのAOやIBLなら現在でも可能か)

投影シャドウはAR合成時に役に立つ

ポーズ

・フィギュアのように完全に静止したポーズだけでなく、一定の動作を繰り返す「ループモーション」も選択可能に(ループモーションの場合はキャラの一部が「揺れる」)

端末の性能が低いと揺れ物の計算は重くなってしまうけど…

・ポーズやループモーションはキャラクターごとに10種類以上収録

・静止ポーズの場合は、顔の表情も、ゲームで使ったデータを再利用して、何種類くらいから切り替えられると良い

スマフォやタブレットに搭載してるカメラを使ってフィギュアを実写の背景と合成したり…



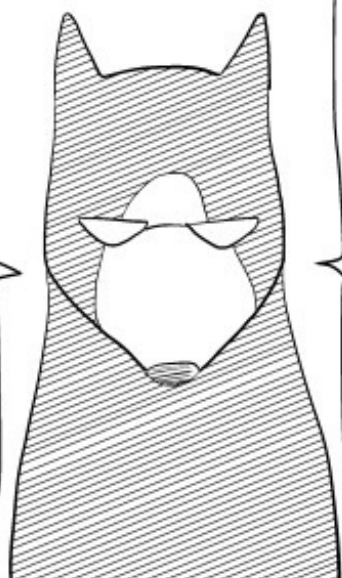
また、カメラからの映像ではなく、端末に入れている画像を『背景』として読み込んでキャラと合成できるモードも欲しい



こうすれば、複数の3Dフィギュアを購入して、順番に合成を繰り返していけば、複数キャラがいるシーンを作成可能

合成のためのマスクレイヤーとかレタッチ機能も欲しい

据え置き機用のキャラは一体500円とかでいけると思うが、携帯ゲーム機のキャラはそこまで作りこんでないので、



2体か3体セットで500円とかでないといけないかもしれない

STGの自機や敵機も一体500円はきつそう

スパIVや鉄拳、VF、ソウルキャリバーなどの格闘ゲームに限らず、色々なゲームでこういう風にモデルデータの再利用をした『3Dフィギュア』をスマフォ等で販売すれば、一部の人が買い、



メーカーにもよりますが、毎年結構な金が入るようになるんじゃないでしょうか

大手だと毎年 億単位の金が入ってくるかも

3Dフィギュア1体の値段が500円以下と安ければ、ブログなどでの紹介画像を見て興味を持ち、ゲームを持ってない人も、まずフィギュアを購入する人が結構出てくるでしょう



その中には、このアプリで先にキャラを気に入って、後でゲームを買うようになる人も出てくるかも。新規ユーザー獲得につながるわけです。

画像をブログやtwitterにアップロードできる機能も搭載

・そのゲームの従来からのファン

一部の人々が3Dフィギュアを買って、メーカーにさらに金を落としてくれる

・そのゲームのファンでない人

ブログやサイトなどでアップロードされた3Dフィギュア画像を見て、値段の安さもあって3Dフィギュアを衝動買いする人も結構出てくる。(フィギュア買えば、色々なアングルやポーズで楽しめるので)

その中には、3Dフィギュアでキャラにはまって、ゲームに手を出す人も出てくるかも。(廉価版や今後の続編の売れる数up!!)

メーカーさんにとつては、このように利点が大きい

4
ラ



最後に……

カメラの可動域は変に制限を設けないで欲しいと思う

エロで申し訳ない

フィギュアの売れる数にも影響しそうだしな……

バイオ5のフィギュアみたいな台座もいらないうです!!

一部のゲームではおまけモードでキャラのフィギュア鑑賞モードが収録されてたりします。
ユーザー的にはそっちの方が金がかからないのでいいのですが、不景気や据え置きゲーム機の開発費高騰などでゲームメーカーの懐具合が寒い現状では、こういう風な形での「データを再利用してのもう一儲け」というのもいいのではないのでしょうか？

どこか一社がやり出すと、多分他のメーカーも追随して同じような事をやり出すと思います。

将来的にはスマホやタブレットでこういった3Dフィギュア市場が、結構な市場規模を確立してるんじゃないかなあと思ったりします。

スマホ、タブレットと3Dフィギュア

<http://p.booklog.jp/book/62079>

著者 : yanyaooo

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/yanyaooo/profile>

著者ブログ : <http://hibinoohanasi.seesaa.net/>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/62079>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/62079>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパバー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ